

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
49	次世代育成		会計	01	一般会計
10	少子化に歯止めをかける		款	03	民生費
3, 4, 5	次世代育成の拠点づくり、次世代育成のネットワークづくり、行動計画の進行管理		項	04	児童福祉費
			目	01	児童福祉総務費
			細目	103	子育て支援対策事業
			細々目	04	次世代育成支援対策推進経費
基本計画該当			行革大綱の重点事項番号		
81			-		
担当部課	コード	130700	評価者氏名	横田ちえみ	連絡先
	名称	少子化対策課			22 - 9658 (内線) 2630

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市内の子ども及びその家族 (対象件数)	時代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、かつ育成される環境の整備を図られる。
根拠法令・要綱等 次世代育成支援対策推進法 伊賀市少子化対策推進委員会設置要綱 伊賀市保育所のあり方検討委員会設置要綱		
開始年度	平成 17 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
本年度事業内容	平成17年3月に策定された「伊賀市次世代育成支援地域行動計画(輝けいがかっ子応援プラン)」に基づき、全庁的な子育てに関する取り組み計画に関する進行管理を行なう為の地域協議会組織である「伊賀市少子化対策推進委員会」において、計画で明示されている各種事業の進行状況について評価を行なう。	状況変化等 少子化の進行が進みつつある中、子育ての中心的な役割を持つ保育所について今後のあり方等について検討を開始すべく庁内での検討組織を設置した。今後は第三者を交えた検討委員会を設置。

整備内容

1 建設用地	千円	1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
2 建設面積(延床面積)		委託先	
3 規模・構造		2 配置(予定)人員	人
4 総事業費		3 年間運営費	千円
		4 市内の類似施設	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
伊賀市少子化対策推進委員会委員会の開催	回	目標	2	2	2
		実績	1	2	2
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
次世代育成計画に係る実績及び実施計画の公開	事業実績及び進捗状況について、委員会での討議概要と併せて公開を行なう。	回	目標	2	2	2
			実績	1	2	2
第三者を含めた保育所のあり方検討委員会の設置	今後の保育所のあり方について検討を行なう為	設置	目標	-	-	設置
			実績	-	-	-

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	次世代育成支援対策推進法では、各自治体に子育ての総合的な推進を図るため地域行動計画の策定が求められており本市においても平成17年度に作成をし、全庁的に支援事業の推進を図っている。
有効性	4	伊賀市次世代育成支援地域行動計画に即し、各種子育て事業を展開しており、それに対する地域協議会等の外部評価制度が必要なことから「伊賀市少子化対策推進委員会」を設置し評価を行なっている。
達成度	4	伊賀市次世代育成支援地域行動計画において、各種事業の事業量については平成17年度から平成22年度までの5年間にわたる総量に対する評価方式であるが、これと平行して毎年度昨年度の事業内容について少子化対策推進委員会の検討を踏まえ次年度の実施計画を策定した。
効率性	4	市民に対する次世代育成支援に対する情報を提供するために、市媒体のHP等を活用し周知を行った。なお少子化対策の各種事業の評価について外部委員会を設置することは必要であり、また各種子育て情報を提供するための基礎資料収集は不可欠でありその為、経費を削減するために調査業務について外部委託を行なっている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	次世代育成支援対策の推進にあたって、子どもたちが健やかに生まれ、かつ育成されるソフト・ハードを含めた環境等の整備を図る。また、平成20年度以降に伊賀市次世代育成支援地域行動計画(輝けいがかっ子応援プラン)の後期基本計画(5年分)の計画を策定する。

年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				
	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	
進捗状況	委託	少子化対策推進委員会経費			85	少子化対策推進委員会経費	1	式	157	少子化対策推進委員会経費	1	式	195	少子化対策推進委員会経費	1	式	195	少子化対策推進委員会経費	1	式	195	少子化対策推進委員会経費	1	式	195
		子育てバリアフリーマップ作成調査経費							780	子育てバリアフリーマップ作成経費	1	式	1,100												
		行動計画進行管理少子化対策庁内連絡会議経費							70	行動計画進行管理少子化対策庁内連絡会議経費	1	式	70	行動計画進行管理少子化対策庁内連絡会議経費	1	式	70	行動計画進行管理少子化対策庁内連絡会議経費	1	式	70	行動計画進行管理少子化対策庁内連絡会議経費	1	式	70
	工事	保育所統廃合ニース調査業務委託								1	式	1,995	保育所統廃合検討委員会報酬(6回)	132	延人数	792	保育所統廃合検討委員会報酬(5回)	110	延人数	660					
		後期地域行動計画策定調査(アンケート)経費								1	式	2,100	後期地域行動計画策定(計画草案コンサル)経費				3,150								
		後期地域行動計画策定委員報酬								120	延人数	720	後期地域行動計画策定委員報酬	120	延人数	720									
	後期地域行動計画策定事務経費								1	式	100	後期地域行動計画策定事務経費	1	式	100										
	出生記念アルバム作成事業(印刷)								2,400	部	5,040	出生記念アルバム作成事業(印刷)									2,400	部	5,040		
	出生記念アルバム作成事業(報酬・報償)								1	式	250														
進捗率(%)	事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)								
	85				157				1,045				12,362				4,895				5,305				
事業投入人員	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.5	人	10,800	人件費(B)	2.5	人	18,000	人件費(B)	2.0	人	14,400	人件費(B)	1.0	人	7,200	
フルコスト(A)+(B)	7,285				7,357				11,845				30,362				19,295				12,505				

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	85	157	1,045	12,362	4,895	5,305
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	85	157	1,045	12,362	4,895
	計	85	157	1,045	12,362	4,895
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					